



**受賞報告** モデル性を有する地域の中核的法人経営体  
令和3年度「飼料用米多収日本一」受賞報告

令和3年度「飼料用米多収日本一」単収量の部で協同組合日本飼料工業会会長賞に輝いた農事組合法人坊沢宮農組合（長崎克彦代表理事）が4月25日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞報告しました。同組合では、農業散布用ドローンを用いたコスト低減の取り組みや、大豆・枝豆の輪作体系の中で飼料用米の多収を実現するなど、モデル性を有する地域の中核的法人経営体として高く評価されました。

津谷市長は「スマート農業や地域コミュニティへの大事な取り組みが素晴らしい」などとお祝いの言葉を述べました。



**完成披露** 木々のぬくもりを感じる集いの場  
合川公民館リニューアルオープニングイベント

合川公民館のリニューアルオープニングイベントが4月24日に開催され、新しく建て替えられた公民館の完成を祝いました。改築された公民館は、木製品を取り入れたキッズコーナーや図書室、オープン閲覧コーナー、スタディコーナー、ホール、研修室、調理室などを備え、幅広い年代の方々が集える施設となっています。

津谷市長は「合川地区の交流の場や生涯学習活動の拠点として大いに活用され、地域に愛され親しまれる公民館となってほしい」などとお祝いの言葉を述べました。



**交付式** 不法投棄のない美しいまちづくりへ  
令和4年度 廃棄物不法投棄監視員委嘱状交付式

北秋田市廃棄物不法投棄監視員委嘱状交付式が4月20日に市役所で開かれ、監視員への委嘱状交付と今後の活動などについて意見交換が行われました。

津谷市長は、監視員一人ひとりに委嘱状を交付し「市民協働のクリーンアップやごみの適正処理などの啓発も行っているが、監視員の力も借りて不法投棄のない美しいまちづくりを目指したい。市民の財産である豊かな自然を守り次世代に引き継いでいくことが使命であり、これまで以上に啓発活動や監視体制の強化をお願いしたい」などとあいさつしました。



**感染防止** 感染症拡大防止対策へ支援  
あきた丸ごと開発株式会社から抗原検査キットの寄贈

あきた丸ごと開発株式会社（笹谷博久代表取締役）の関係者の皆さんが4月13日に市役所を訪れ、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の支援として「抗原検査キット」250個を寄贈されました。同社は、2020年に除菌剤、2021年には高機能マスクを寄贈され、今回で3度目となります。

今回の寄贈に津谷市長は「これまでの支援に重ねて感謝を申し上げる。抗原検査キットを有効に活用させていただき、地域から感染者が発生しないよう努めていきたい」などと感謝を述べ、笹谷代表取締役に感謝状を贈呈しました。



**入牧式** 夏山冬里で労力軽減と健康な放牧牛の育成  
市営「鷹巣放牧場」安全祈願祭・入牧式

市営「鷹巣放牧場」の安全祈願祭と入牧式が5月2日に行われ、放牧場利用組合（九島敏昭組合長）の組合員や関係者が出席し、放牧場の安全と入牧牛の成長を祈願しました。

放牧場での「夏山冬里」の飼育方式は、ストレスのない牛の健康と肉質の向上や畜産農家の省力化に適した繁殖経営とされ、この日は黒毛和種の成牛26頭が放牧されました。

入牧式で金田農林課長は「雪害や草地の生育状況が心配されたがこの日を迎えることができた。牧場活用で所得向上につながることを祈念する」などとあいさつを述べました。



**3便化運航** 3便化の希望をのせて大空へ  
大館能代空港羽田線3往復運航スタート

大館能代空港の羽田線3往復運航がスタートし、同空港で4月28日に3便化の周知啓発セレモニーが行われました。

3便化は、国土交通省主催の「羽田発着枠政策コンテスト」で3往復目の配分を受けて2020年秋の運航予定も、コロナ禍で運航が見送られていました。このたび、3月に全日本空輸株式会社が大型連休中と5月の金曜日から日曜日の増便を発表したことで運航開始となりました。

今後は、羽田空港などで乗り継ぎの選択肢が広がり、さらなる観光誘客などが期待されています。



**公開開始** ロマンあふれる縄文神秘の世界  
世界文化遺産「伊勢堂岱遺跡」一般公開

昨年、ユネスコ世界文化遺産登録となった北海道・北東北の縄文遺跡群の構成資産である国指定史跡「伊勢堂岱遺跡」の一般公開が、4月23日から始まりました。

「伊勢堂岱遺跡」は、縄文時代後期前葉（約4,000年前）の環状列石を主体とする特徴的な遺跡で、環状列石が4つある場所は他に例がなく、縄文人の世界観を知るうえでも大変貴重なものとされています。

同遺跡の一般公開は10月31日までで、ガイダンス施設の「伊勢堂岱縄文館」とともに入場無料（月曜日休館）です。



**ALT新任** 活動を通じて自身も成長したい  
令和4年度 新任ALTあいさつ

令和4年度の新任ALTとなるハドソン・ジェシカ・レイチェルさんが4月22日に市役所を訪れ、津谷市長に就任のあいさつをしました。

ジェシカさんはアメリカ合衆国カリフォルニア州エルクグロブ市出身で、鷹巣中学校、鷹巣小学校で英語学習の支援や地域の国際交流活動を行う予定となっています。

ジェシカさんは「祖母が日本人で幼いころから日本に興味があった。北秋田市の元気な子どもたちと触れ合いながら、自身のスキルも向上させたい」などと抱負を述べました。

